
破滅

じかん

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

破滅

【Nコード】

N5826T

【作者名】

じかん

【あらすじ】

報いを受ける、お話です。

最近の彼は心身ともに弱っていた。

些細な言い合いから過剰反応になり、知り合って間もない女性を殺してしまい、死体

を処分してから、1週間過ぎたがニュースにはなっていない。しかし、彼の生活には変

化が現れていた。深夜に時々聞えてくる奇妙な物音や、女性のすすり泣きにも聞える音

も、耳障りだった。霊の存在など気にしない性格だが、多少気にはなってきた。

彼は睡眠不足と食欲不振とで疲れきっていて、仕事でもミスが続き、上司と同僚にも

心配された。仕事を終え部屋に帰りお酒を飲んで寝た。寝苦しさで目を覚ますと、目の

前に殺した女の顔があった。彼は驚き起きようとしたが起きられず、手足の自由も利か

ない。彼は目を見開き女を見つめると、女はニヤリとして包丁を振り下ろした。その途

端目が覚めたので、夢だと分かった。寝汗をかいたので、シャワーを浴びて再び寝よう

としたが、眠れないまま朝になり出社した。

会議中に彼は倒れて、救急車で病院に運ばれた。問診で過労でしよう、そう医師に言

われ少し眠れるようにと横になり、注射を打たれて眠りに落ちた。運ばれたのは大きな

病院で、看護師たちが忙しそうな動きを見させている中を、ゆっくりと病院の廊下とか、

フロアーを点滴スタンドを転がしながら散歩をしている患者もいる

し、ソファでくつ

ろいにいる人たちもいる。

「大変な事になりましたね」

「本当に先生はおつらい事だわ」

「そうですね」

「そろそろ起きる頃だから、早めに済ませましょう」

看護師が注射器を手にして、彼の腕に注射した。少しして彼は目を覚まして、動こう

としたが両手、腰、足が抑制帯で縛られていて、動けないまま口もふさがれている。

やがて医師がベッドの横に来て彼に語りかけた。

「あなたは私の娘を殺害しましたね……」

彼に医師の声はもう届いていなかった。

医師と看護師が無表情で彼を眺めていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5826t/>

破滅

2011年10月8日20時12分発行